ＶＲ施設見学

遠隔で施設に来訪したときと類似の体験をしていただける VR 施設見学を準備いたしました。VR 施設見学をご希望の方は、見学申込書にご記入の上、当センター事務室までご連絡ください（電子メール添付、FAX、郵送等）。VR 施設見学の実施日程につきましては、ご相談の上決めさせていただければと存じます。

VR 施設見学の概要

この度、施設見学に来訪の難しい皆様のために VR 技術を活用した遠隔施設見学を準備いたしました。この遠隔施設見学は、実際に来訪して施設を見ていただく内容に近いものを提供すべく整備しておりますが、実際の施設見学の参考になればと準備させていただいております。

特に、遠隔地にあり広島大学に来訪することが困難であった生徒さん皆様におきましては、VR 施設見学を機会に科学への興味と経験を将来の進路等にお役立ていただければと願っております。

（プログラム内容）

【１】模擬授業（約３０分）

放射光って何？何がすごいの？どんなふうに役立っているの？

Zoom を用いたリアルタイムな遠隔セミナーです。

先生方の要望に対応し内容を修正させていただきます。

【２】演示実験（約３０分）

（１）（体験型）放射光の光の話題に関連した光や電磁気に関する実験

・生徒のみなさんに実験キットをお送りします。Zoom での講師の指示に従って各種観察実験を進めていただきます。

（２）（鑑賞型）その他の演示

・現場では難しい演示実験を大学で行ない、その映像コンテンツを提供します。３DVR 映像の形で実験を鑑賞していただくものもあります。（準備中）。

その映像を話題に対話する形で質問等にお答えします。

・ふんわり浮かぶ超伝導体（VR）

・超つめたい液体窒素（VR）　など

【3】VR 施設見学（約３０分）

・VR ゴーグルを装着し、施設見学を行います。施設見学 VR コンテンツを鑑賞していただく形になります。

【4】振り返り学習（適宜対応）

体験した VR 見学会を題材として質問・意見等をする時間を設けます。

これら一連のプログラムは、学校での学習の様式にあわせて、ご相談し、内容を決める形となります。通常、学校の講義の時間（【1】～【4】まで約 50 分×２コマ程度）を想定しております。なお、現時点で活用できる VR ゴーグルの数は１５－１６台となっていますので、生徒数が多い場合には、交代で装着するなどの工夫が必要となり、待ち時間や複数回に分けるなど時間的な工夫が必要になるため、先生にもご協力いただく必要もでてまいります。

（参考事例）

日時　　　令和３年２月５日１３：３０～１５：３０

学校名　　島根県邑南町立羽須美中学校３年生の皆様

（プログラム）

【1】模擬授業（約３０分）

Zoom を用いて広大と学校をつなぎパワーポイントや動画を用いたセミナーを実施しました。

【2】演示実験とVR見学会（メンバー交代で２回実施）（約３０分×２回）

Zoomを用いて広大と学校をつなぎ映像と音声で実験指導・見学案内

施設見学と演示実験を２グループに分かれて交代で実施しました。先生にもご協力いただきました。

【3】質問時間

最後に Zoom を用いて広大と学校をつなぎ画面を通して質問など自由なお話をしました。

後日、生徒の皆さんから感想文をいただきました。